

R6 ひとり暮らしふれあい会

令和6年11月14日（木）に、楠福祉会館ホールで、楠地区の高齢者を対象にした「ひとり暮らしふれあい会」を開きました。93名の方々に参加していただきました。会場には久しぶりに再会された人たちもいて、開会前からアチコチで話の花が咲いていました。



会長のあいさつ

前半のプログラムは、相変わらず高齢者などをねらった特殊詐欺がたくさん発生しているので、特殊詐欺の被害防止をテーマとした寸劇と講話でした。



演劇集団「青の会」



寸劇は、鈴鹿市の「演劇集団 青の会」の3人の俳優さんが演じていただきました。内容は「オレオレ詐欺」で、新聞などでよく知っていると思っている内容でしたが、騙す側のメンバーのやりとりや、騙される人の行動が具体的に目の前で展開されると、「騙されないように気をつけよう」という思いが一層強いものになりました。

講話は、南警察署から来ていただいた二人の女性警察官のお話を聞きました。その中で驚いたのは、三重県で一年間の特殊詐欺による被害総額が何億円にもなっているということでした。また、話だけでなく、寸劇で「キャッシュカードを盗み取る手口」を見せていただきました。キャッシュカードを封筒に入れてから、「封をするから印鑑を持ってきて」と言い、その隙に封筒を別のものとすり替えるという手口です。これも実際の動きで見るとよくわかり、「騙されないぞ！」思いました。



南警察署の女性警察官

生活安全ニュース
四日市北・四日市南・四日市西警察署
防犯協会・地域防犯協会連合会

注意 多発中 サギ!

現金持出詐欺
ATMから現金を盗み取る手口が急増しています。現金を盗み取る手口が急増しています。現金を盗み取る手口が急増しています。

SMS マatchingアプリ
SMS マatchingアプリで出会い系サイトやアプリに誘導され、多額の現金を騙し取られました。

現金詐欺
現金を盗み取る手口が急増しています。現金を盗み取る手口が急増しています。現金を盗み取る手口が急増しています。

キャッシュカード詐欺
キャッシュカードを盗み取る手口が急増しています。キャッシュカードを盗み取る手口が急増しています。キャッシュカードを盗み取る手口が急増しています。

現金詐欺
現金を盗み取る手口が急増しています。現金を盗み取る手口が急増しています。現金を盗み取る手口が急増しています。



“ゆりかもめ”の職員さんの楽しいお話

プログラムの後半は、“ゆりかもめ”の職員さん三人の楽しいお話でした。前半の深刻な寸劇や話のあとだったので、雰囲気ガラリと変わって、気持ちが和みました。

はじめに、「野菜の名前をいくつ言えるか」ということで、お隣さんと言い合いっこをしました。楽しそうな笑顔が増えていきました。

つぎは、『受援』という言葉について、能登半島地震の支援活動に参加してきた経験を踏まえて、助けを受ける側の姿勢（＝受援）のたいせつさを話していただきました。みなさんの表情から、「なるほどー」という思いがよく伝わりました。

二人目の方からは、じゃんけん体操を教えてくださいました。両手を上げて、「ぐー⇒ちょき⇒パン（手をたたく）⇒ぱー」を繰り返します。間に「パン（手をたたく）」が挟まるので、ちょっと大変です。さらに、「パン」が挟まる順が変わると、もっとたいへんになりました。

三人目の方の指導で、口腔体操をしました。まず顎の周りのマッサージ、次に座ったままでできる舌のトレーニング、そして「パタカラ体操」（パ・パ・パ、タ・タ・タ、カ・カ・カ、ラ・ラ・ラと一音一音はっきりと声に出します）、ムセ予防に効果があるそうです。



民生委員全員の自己紹介

最後に、民生委員全員が自己紹介をしました。

『これからも どうかよろしく お願いします』



“コスモス”による手作り弁当